

視察（研修）報告書

平成29年5月17日

府中市議会議長 様

会派名又は 創生会
議 員 名

日 時	平成29年5月16日 10:00~12:00
視察（研修）先	府中市役所 第一会議室
視察（研修）項目	「データヘルス計画」について
参 加 者	創生会（全員）・公明党
視察（研修）内容	「データヘルス計画」についての研修
所 感	昨年12月に策定したデータヘルス計画について、理解を深めることを目的とする。 1. 国民健康保険のデータを参考に府中市の現状を分析し、今後の取り組みにおいて、健康指導か予防医療の選択を行うための判断材料とする。 2. 先進事例として、呉市の糖尿病の重症化をデータヘルス計画により改善された森山教授からその内容について詳しくご解説いただいた。 ・データの取り方に注意すること。 ・主症状のみの分析と病名ごとの分析とでは出てくる数値が大きく変わる可能性がある。 ・今後専門的な分析を行う際、精査が必要である。 3. 高齢者の入院原因第1位は大腿骨骨折が挙げられる。予防として腰から臀部にかけてサポーターを装着することで骨折の多くを防ぐことが可能である。 4. データは有効であっても、予防医療を実行するためには人材が必要となる。今後対処療法に頼るばかりでなく、予防への人材確保に力を入れる必要がある。 具体的なデータを利用した説明で、理解を深めることが出来たと思う。これからデータ分析を行う際には導きたい数値について、具体的な入力の方法を検討する必要がある。